

SELECT吉川

赤出川 義夫



問 ①減災力の向上について

9回目となる北谷小での、より実践的な減災プロジェクトとは。

②避難所の空調設備整備について

令和6年度から令和7年度にかけて、避難所となる小中学校12校の学校体育館と総合体育館に順次、空調

設備の整備計画において重視する点は。

答 ①能登半島地震に職員を派遣したことを踏まえ検討し、より実践的にそして地域全体にプラスになるような減災プロジェクトにしていきたい。

②災害時の対応を一番に考え緊防債を活用し、美南小学校を除く11校はLPG使用のエアコンを設置。美南小学校はLPGの導入が難しい立地条件のため電気式を設置。今年度から着手し来年度に工事完了予定。

未来会議

よしかわ

戸田 馨



問 吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業地内に整備予定の新たな

子どもの一休拠点施設について、どのような理念に基づき整備をされるのか、市の考えは。

答 今後の保育ニーズに応えられるようなものを一体的に整備してゆき

たい。また、子どもだけに限らず、保護者や高齢の方々もそこに集えるような、東口の大きな顔となるようなものにしてまいりたい。

問 吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業「商業業務ゾーン北側街区」における開発イメージを伺う。

答 次世代型のホームセンター、医療法人社団葬会からは、病床数224床の総合病院の計画が提出された。

公明党

吉川市議員団

五十嵐 恵千子



問 元日に発生した能登半島地震では

は家屋や様々な命綱が長期に渡り消失となった。①避難所となる小中学校等への空調設備の整備計画内容は、②高い評価ができる「18歳までの子ども医療費無料化拡大」。実施にあたり見解を。③「吉川市農業パーク

基本構想」実現への意気込みは。

答 ①総合体育館の長寿命化改修工事と合わせて中曽根小を除く小中学校は令和6年6月から令和7年7月頃に工事を完了。中曽根小は令和7年度中に行う計画である。

②埼玉県が当該補助対象を拡大したことは歓迎するが、まだ不十分。本来は政府で担うべきものと考ええる。③本市の農業の「新たな顔」となる農業パークの実現に全力で取り組む。

日本共産党

吉川市議員団

遠藤 義法



問 吉川駅北側地域周辺の治水対策の今後の取り組みと水防センター建設について伺いたい。

答 河川改修、放水路の整備は国にしっかり行っていたください。内水を排水できるか大きく左右される。新しいポンプの購入などしっかり決

めて実施をしていく。水防センターは、平時は観光、減災教育の場などに活用。あまり無駄にならないよう設備を構築していきたい。

問 日本の基幹産業としての農業の課題と対策、吉川市農業パーク構想について伺いたい。

答 農業に魅力がなく、儲からないなどの理由から、若者は後を継がない。課題はここを変えていくこと。農業パークは、新しい農業を示すことで、後継者確保に繋がればよい。